入院診療計画書　　病名（　　）

患者氏名　　様　　治療（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）

経過	入院	当日（治療前）	当日（治療後）	治療後1日目	治療後2日目	退院後の治療計画
日時	（　/　）	（　/　）		（　/　）	（　/　）	
達成目標	治療準備ができる 不安なく治療を受けることができる		安静を保つことができる 合併症を起こさない 痛みや吐き気がない			 入院期間は患者さんによって異なります。 主治医が説明を行います。
治療 処置 薬剤 リハビリ	今飲まれている薬を看護師に渡して下さい 特に高血圧・糖尿病・心臓病の治療薬や抗凝固剤を服用されている方はお知らせ下さい 点滴を行います	血圧の薬がある方は朝6時に服用します 治療着に着替えます 金属類（眼鏡・義歯・時計など）は外して下さい		点滴を行います		
検査	治療に必要な検査を行います （外来で行うこともあります）		治療の2時間後に採血と尿の検査を行います	採血を行います		続けて内服して下さい。
活動 安静度	活動の制限はありません	治療室へ移動します	治療後2時間はベッド上での安静が必要です			退院後指定された日に受診をしてください。
食事 水分	食事は食べれません	水分は6時まで摂取可能です	水分は採血の結果で可能となります	検査の結果で食事が始まります		**退院後の療養上の留意点**
清潔	入浴の制限はありません			清拭を行います	入浴が可能です	
排泄	制限はありません	治療前に排泄を済ませて下さい	安静中は尿器で取ります 安静解除後は看護師付き添いにて歩行ができます			 退院後、次のことがあったらすぐに受診して下さい。 ・腹痛、吐き気、気分不良 発熱などあれば次回受診を待たずに受診して下さい。
教育 指導 説明	治療の説明を致します 同意書に署名をして 看護師に渡して下さい	不安なことがあれば看護師に申し出てください	痛みや吐き気・気分不良・腹痛・出血があったら、すぐにナースコールを押して下さい		退院後の生活について説明します 次回受診日を説明します	
服薬指導	持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います　新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明を行います					
栄養指導	栄養管理の必要性：　なし　・　あり					
観察	ﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝの測定を行い、腹部症状の観察を行います。 不安の有無の確認を行います					
在宅復帰支援計画	（　）病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 （　）日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法等を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 （　）					

主治医：　　印　　令和　　年　　月　　日

師　長：

担当看護師：　　本人または家族の承諾サイン：

【在宅復帰支援担当者】津田　黒田　【担当MSW】4階北(中村)　5階北(粟津)　3階南(中村)　4階南(香月)　5階南(黒田)

＊注：入院期間は、現時点で予測されるものである・病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わりうるものである

熊本セントラル病院

書式番号：1002-2020